Joint Usage / Research Center for Interdisciplinary Large-scale Information Infrastructures

棟朝雅晴 (北海道大学)

# 分散クラウドシステムにおける遠隔連携技術



北海道大学アカデミッククラウドを核として、国内各大学に分散配置されたクラウドシステムとの相互運用を実現す る遠隔連携技術を確立する。そのために、各拠点間のバーチャルマシン群をバーチャルプライベートネットワークで 相互接続した、分散型のバーチャルマシンクラスタを構築し、その運用技術について検討する。

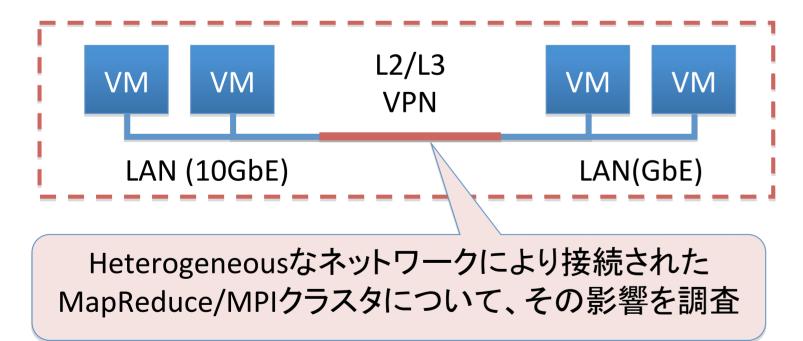
## 研究計画

- •バーチャルプライベードネットワークとしてSINET4におけるオンデマンドL2/L3VPNサービスを用いた、分散プライベートクラウドシステ ムの相互接続に関する検討、検証、接続実験を行う。
- 分散配置され、相互接続されたバーチャルマシン群を用いたシステム設計法について検討する。特に、大規模分散クラウドシステ ム上におけるMapReduceやMPI等のバーチャルマシンクラスタの構成に関する検討を行い、実験的にクラスタを構成し、その性能に ついて評価を行う。
- ・使用するネットワークに依存した拠点間の伝送遅延と帯域による影響に関する検証実験を実施する。
- 大規模分散クラウドストレージの実現に必要な、拠点間でのストレージシステムの連携技術について検討、検証する。
- ・ハイパーバイザソフトウェア、クラウドシステム管理ミドルウェアが互いに異なる環境における管理システム間の連携方法に関する 検討を行う。

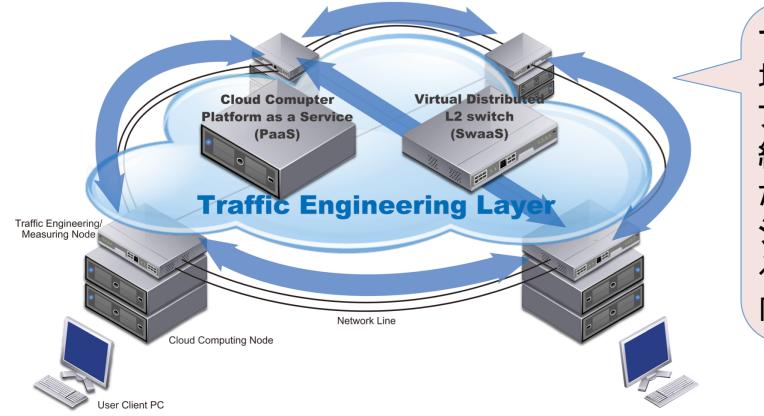
## 1. 分散クラウドテストベッドの構築



#### 3. 分散MapReduce/MPI クラスタの検証

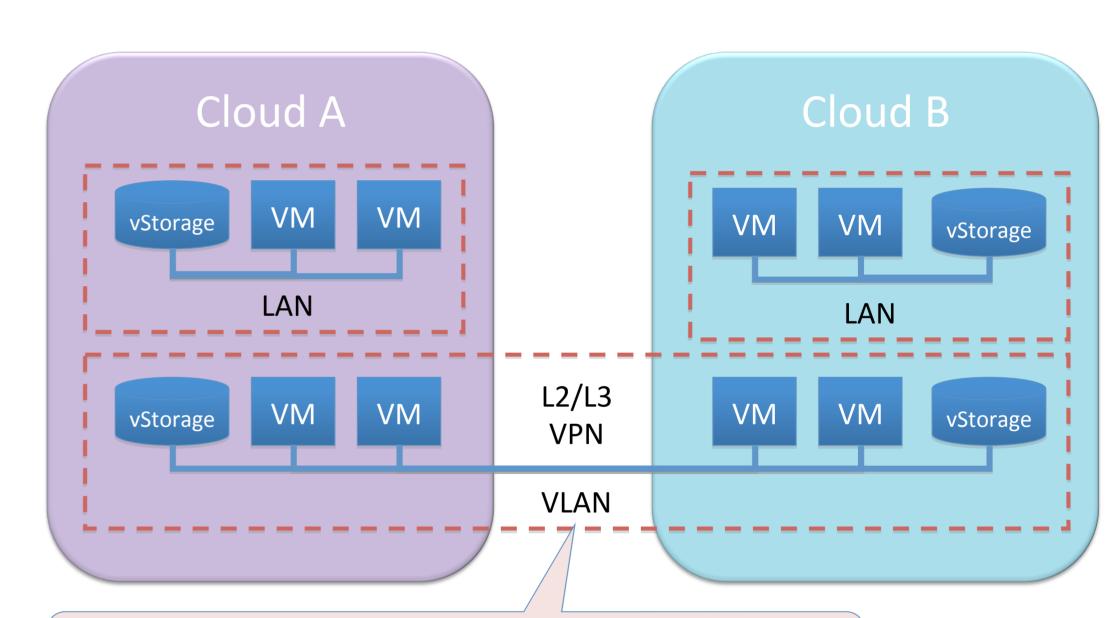


# 4. InterCloudネットワークの検証



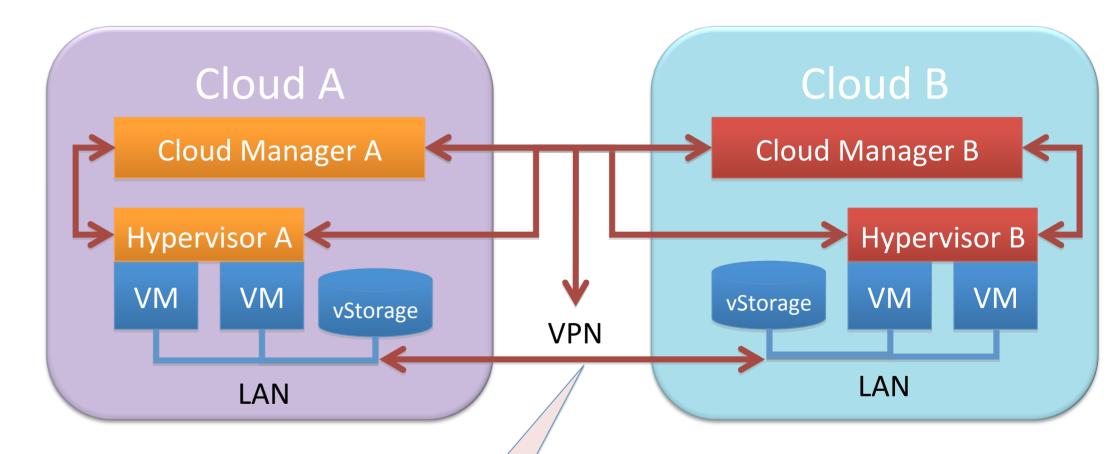
マルチホーム環 境を想定し、トラ フィック計測から 統計情報を用い たトラフィックエン ジニアリングによ るパフォーマンス 向上支援を図る。

### 2. InterCloud上での分散バーチャルシステムの構築



複数拠点にまたがったバーチャルマシンクラスタをOn Demand L2/L3 VPNサービスを用いて構築する

#### 5. Heterogeneous InterCloud連携方式の検討



互いに異なるハードウェア、管理システ ム(クラウドミドルウェア)、ハイパーバ イザ、ネットワーク、運用ポリシー等に よる複数のクラウドの相互運用性に関 する検討、検証を行う

- •CloudStack (北大) •VCL (九大)
- •OpenNebula(東工大)
- OpenStack/Eucalyptus (NII)

#### 研究組織

- 棟朝雅晴(北海道大学、研究代表者)
- •柏崎礼生(東京藝術大学、連絡責任者)
- ·日下部茂、天野浩文、小林泰三(九州大学) •横山重俊、吉岡信和(国立情報学研究所)
- •西村浩二(広島大学)
- 滝澤真一朗(東京工業大学)
- •實本英之(東京大学)

**JHPCN** 

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 第3回シンポジウム

THE GRAND HALL(品川)